

栄養展のお知らせ

～糖尿病と慢性腎臓病(CKD)～

よそはどんな工夫をしているの？

日時： 5月21日(土) 午前10時30分～午後2時30分

場所： 県立奈良病院 看護専門学校 1階食堂

糖尿病

糖尿病食というと・・・量が少ない、カロリー計算が難しい、などなどイメージされがちですが、3つのポイントをつかめば簡単に今日から実行できます。

成人の5人に1人は糖尿病の疑いがあるといわれる現在、栄養展をのぞいて日頃の生活を見直してみませんか？

当日は栄養士の他にも、内科部長 中谷敏也医師が率いる、「**チーム糖尿病**」のメンバー（臨床検査技師、理学療法士、薬剤師、看護師）が、みなさんの相談にのります。

どうぞお気軽に声をかけてください。

パネル展示コーナー

チーム糖尿病コーナー

(学校の正面玄関入ってすぐ右手)

慢性腎臓病 (CKD)

慢性腎臓病の食事療法は、低たんぱく・減塩が基本です。病院で栄養指導を受けて初めて自分で取り組む食事作りは、本当に大変ですね。

そこで今回は CKD 患者さま向けに、会話の場「CKD サロン」をご用意しました。同じ病気に立ち向かっている仲間だからこそ分かる、日頃の苦労話や料理の工夫など、何でもお話しください。

パネル展示コーナー

CKDサロン

11:30～50 栄養士による低タンパク米を使った調理デモ (カレーピラフ実演)

13:30～50 循環器科医長
丸山直樹医師による講演

